

事業所名		十日町市発達支援センター				支援プログラム		作成日	令和6 年	12 月	20 日		
事業所理念		発達相談・発達支援・地域支援・家族支援・療育支援の5つを取り組みの柱とし、他の機関と連携しながら個々のこどもに合った支援をする											
支援方針		<親子教室> 好きな遊びを楽しむ中で、大人とのやりとりをする力を育みます。また、同年代の子との関わりを増やします。 <小集団教室> 少人数で、大人や友だちと活動する力を養います。 <個別教室> 社会性スキル、発音の改善等を目指します。											
営業時間		8 時		30 分から		17 時		15 分まで		送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	(1)健康状態の把握と対応 ・健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出せるよう支援します。 ・心身の状態をきめ細やかに確認し、平常とは異なった状態を速やかに見つけ出し、必要な対応をします。 ・意思表示が困難であるこどもの障がいの特性及び発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気づけるように、きめ細かな観察を行います。 ・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれのこどもが持つ機能をさらに発展させながら、こどもに適した身体的、精神的、社会的支援を行います。 (2)生活習慣や生活リズムの形成 ・睡眠、食事、排泄等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持・改善に必要な生活リズムを身につけられるよう支援します。 ・食を営む力の育成に努めるとともに、楽しく食事ができるよう、口腔内機能・感覚等に配慮しながら、咀嚼・嚥下の摂食機能、姿勢保持、手指の運動機能等の状態に応じた自助具等に関する支援を行います。 ・衣服の調節、室温の調節や換気、病気の予防や安全への配慮を行います。 (3)基本的生活スキルの獲得 ・食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう、生活の場面における環境の工夫を行いながら、こどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援を行います。 ・生活の中で、様々な遊びを通した学びが促進されるよう環境を整えます。 ・障がいの特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化します。											
	運動・感覚	(1)姿勢と運動・動作の基本的技術の向上 ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。 (2)姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ・姿勢の保持や各種運動・動作が困難な場合、姿勢保持装置など、様々な補助用具等の補助手段を活用してこれらができるよう支援します。 (3)身体の移動能力の向上 ・自力での身体移動や歩行、歩行器や車椅子による移動など、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行います。 (4)保有する感覚の活用 ・保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊び等を通して支援します。 (5)感覚の補助及び代行手段の活用 ・障がいの状態や発達の段階、興味関心に応じて、保有する感覚器官を用いて情報を収集し、状況を把握しやすくするよう、他の感覚や機器による代行ができるよう支援します。 (6)感覚の特性への対応 ・感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整の支援を行います。											
	認知・行動	(1)認知の特性についての理解と対応 ・一人一人の認知の特性を理解し、それらを踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。また、こだわりや偏食等に対する支援を行います。 (2)対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、これらの感覚から情報が適切に習得され、認知機能の発達を促す支援を行います。 ・習得した情報を過去に習得した情報と照合し、環境や状況を把握・理解できるようにするとともに、これらの情報を的確な判断や行動につなげることができるよう支援します。 ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図ることによって、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。 (3)行動障がいへの予防及び対応 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障がいの予防及び適切行動への対応の支援を行います。											
	言語コミュニケーション	(1)コミュニケーションの基礎的能力の向上 ・障がいの種別や程度、興味関心等に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振り、各種の機器や教材等を用いて意思のやりとりが行えるようにするなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけることができるよう支援します。 (2)言語の受容と表出 ・話し言葉や各種の文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるように支援を行います。 (3)言語の形成と活用 ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、自発的な発声を促し、体系的な言語を身につけることができるよう支援します。 (4)人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、相手と同じものに注意を向け、その行動や意図を理解・推測するといった共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。 (5)コミュニケーション手段の選択と活用 ・指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。 ・手話、点字、音声、文字、触覚、平易な表現等による多様なコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達ができるように支援します。 ・機器（パソコン・タブレット等のICT機器を含む。）等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達円滑にできるように支援します。 (6)状況に応じたコミュニケーション ・コミュニケーションを円滑に行うためには、伝えようとする側と受け取る側との人間関係や、その時の状況を的確に把握することが重要であることから、場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるように支援します。 (7)読み書き能力の向上 ・発達障がいのあるこどもなど、障がいの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。											
	人間関係社会性	(1)アタッチメント（愛着）の形成と安定 ・こどもが基本的な信頼感を持つことができるように、環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感・自分に対する信頼感を育む支援を行います。 ・自分の感情が崩れたり、不安になった際に、大人が相談にのることで、安心感を得たり、自分の感情に折り合いをつけたりできるよう「安心の基地」の役割を果たせるよう支援します。 (2)遊びを通じた社会性の促進 ・遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。 ・感覚機能を使った遊びや運動機能を動かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援します。 ・周囲にこどもがいても無関心である一人遊びの状態から平行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ共同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援します。 (3)自己の理解と行動の調整 ・大人を介して自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援します。 (4)仲間づくりと集団への参加 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、こどもの希望に応じて、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、活動することを通じて、相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援します。											
家族支援		(1)家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助（きょうだいに対する相談援助を含む） (2)保護者同士の交流の機会の提供 (3)こどもの発達状況や特性理解に向けた相談援助、講座、ペアレント・トレーニングの実施					移行支援		(1)具体的な移行や将来的な意向を見据えたこどもの発達の評価・支援 (2)移行先との支援方針・支援内容の共有や、こどもの状態・親の意向・支援方法についての伝達 (3)併行利用先とのこどもの状態や支援内容の共有				
地域支援・地域連携		(1)こどもが通う保育所等や通う予定の学校・放課後児童クラブ等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助 (2)こどもを担当する保健師やこどもが通う医療機関等との情報連携 (3)こどもが利用する障害児相談支援事業所との発達支援における連携 (4)虐待が疑われる場合には、児童相談所やこども家庭センターとの情報連携 (5)保育士向け研修、発達支援講演会の実施 (6)外部言語聴覚士によることばの相談会の実施 (7)市内保育園等への研修講師派遣					職員の質の向上		(1)業務継続研修、虐待防止及び身体拘束適正化についての研修、感染症対策研修、施設研修（遊具等の取り扱い、安全管理） (2)長岡療育園実地指導（作業療法リハビリ、言語聴覚リハビリ）、OT指導会 (3)各種外部研修会への参加 (4)関係機関への参観 (5)児童発達支援管理責任者等の資格取得 (6)新人職員向け研修				
主な行事等		小集団・親子教室クリスマス会、年長児修了式、ビッグフェスタ、避難訓練、園担任見学会（年長小集団教室）											